

全国の舞台でも躍動を

南関第三小学校 庄山心花さん

3月23日、女子バスケットボールチーム「AC玉名」に所属する、南関第三小学校6年生(当時)の庄山心花さん(相谷)が谷口教育長を表敬訪問し、3月28日～31日にかけて東京都の国立代々木競技場で開催された「第54回全国ミニバスケットボール大会」への出場を報告しました。

AC玉名は24チームが出場した県予選会で優勝し、同全国大会への出場権を獲得。全国大会では、勝敗に関係なく3試合が行われました。

庄山さんは「持ち味のディフェンスとシュートを全国でも存分に発揮して、全試合勝ち切れるよう一生懸命がんばりたい」と試合への意気込みを語りました。



▶庄山心花さん(左)、谷口教育長(右)



▶田中光輝さん(左)、佐藤町長(右)

硬式野球 全国制覇を果たす

南関中学校 田中光輝さん

4月4日、筑後地方で活動する中学生硬式野球チーム「ポニー筑後リバーズ」に所属の南関中学校2年生・田中光輝さん(上長田)が佐藤町長を表敬訪問し、3月25日～27日にかけて沖縄県で開催された「2023エスプランナーカップ 第7回 全日本選抜中学硬式野球大会」で全国優勝を果たしたことを報告しました。

本大会は予選を勝ち抜いた全国の24チームが参加し、トーナメント方式で優勝を決定。筑後リバーズは決勝までの4試合を0点で抑えきりました。

田中さんは「先輩に助けてもらった部分もあったので、来年度大会では先輩のようにもっと活躍したい」と試合を振り返り「夏に全国大会に繋がる試合があるのでそこに向けてまた頑張りたい」と意気込みを語りました。



▶小竹実空さん(左)、谷口教育長(右)

全国大会へ向け気合十分

南関第二小学校 小竹実空さん

3月27日、「南関ジュニア」ソフトテニスクラブに所属する、南関第二小学校5年生(当時)の小竹実空さん(高久野)が谷口教育長を表敬訪問。昨年12月に行われた県予選大会で優勝し、3月29日～31日にかけて千葉県で開催された「第22回全国小学生ソフトテニス大会」へ5年生女子の部・ダブルスで県代表として出場することを報告しました。

小竹さんは「自分の持ち味を出しながら思い切って自分のプレーをし、最後まで試合を楽しみたい」と意気込みを語りました。

立地協定に調印

株カスケディア・トレーディング

さいたま市に本社を置く株カスケディア・トレーディング(石井寛文社長)は、上坂下に物流・加工拠点を建設することになり、3月15日、県庁で県・町との立地協定に調印しました。

新拠点では、コーヒーの搾りかすなどのさまざまな食品副産物を活用した家畜用の飼料の生産などを計画しています。

石井社長は「人も要することになると思うので、町と連携して取り組んでいきたい」とあいさつ。県の内藤産業振興局長は「更なる町の発展につながる」と歓迎し、佐藤町長は「これから長いお付き合いをお願いしたい」と話しました。



▶左から内藤局長、石井社長、佐藤町長



希望に胸を膨らませ



南関中学校



町内小中学校で入学式

町内4つの小学校の入学式が4月11日午前に行われ、合わせて62人の新一年生が誕生しました。

15人が入学した第三小学校(太田勝広校長)では、小学校教育を楽しく過ごすために、太田校長が「自分の体と命を守る」と「お話をしっかり聞くこと」「友達と仲良く協力すること」の3つの約束を守るようお願いしました。

南関中学校(平井一郎校長)の入学式も同日午後行われ、新入生60人が新しい学校生活をスタートしました。

新入生代表の八尋竜伍さん(関東)は「もし不安なことや壁にぶつかることがあっても、思いやりや広い心を持ち、協力してお互いに助け合えるような立派な中学生になります」と、誓いを述べました。

